

「家でお酒を飲むと疲れが癒される」と感じる主婦は58.5%

主婦の約半数は「家事が一段落したとき」にちょっと飲みたいな、と思う

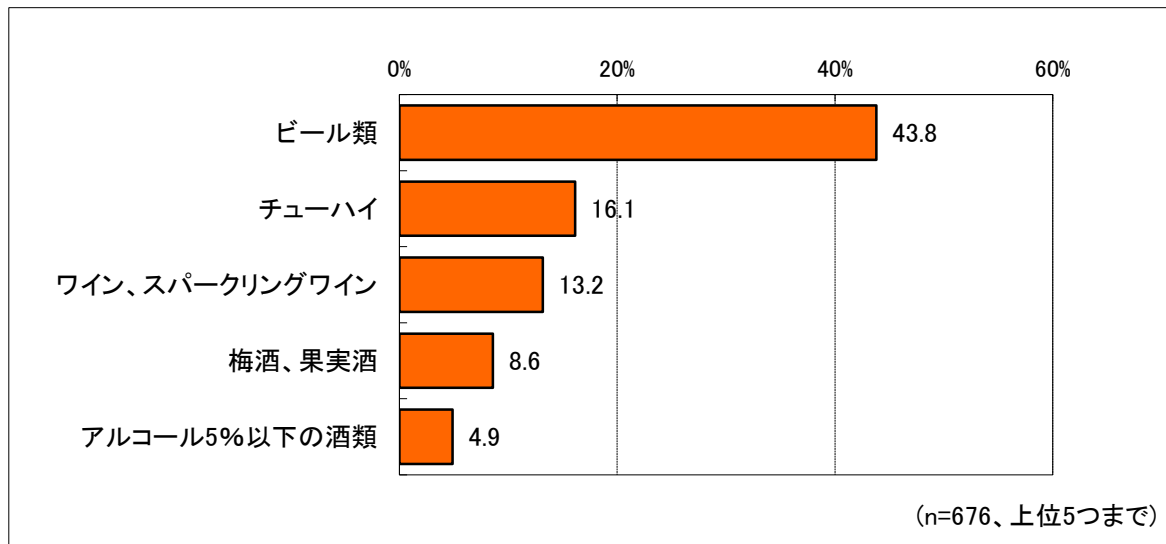
「気持ちよくなる程度」のアルコール分なら気がねなく飲める

「オレンジページ暮らし予報」が、全国のお酒が飲める女性を対象に「家で飲むお酒」について調査。夫婦での晩酌や友人との食事などのほかにも女性が「飲みたいなあ」と思う状況があることがわかってきました。「家で最もよく飲むお酒」は43.8%が「ビール類」と回答しましたが、家でアルコール飲料を楽しむには「酔い過ぎない」ことが最大のポイント。ほっとひと息、というときに飲んで、「またがんばろう！」という気持ちになれるのはどんなものなのでしょう。

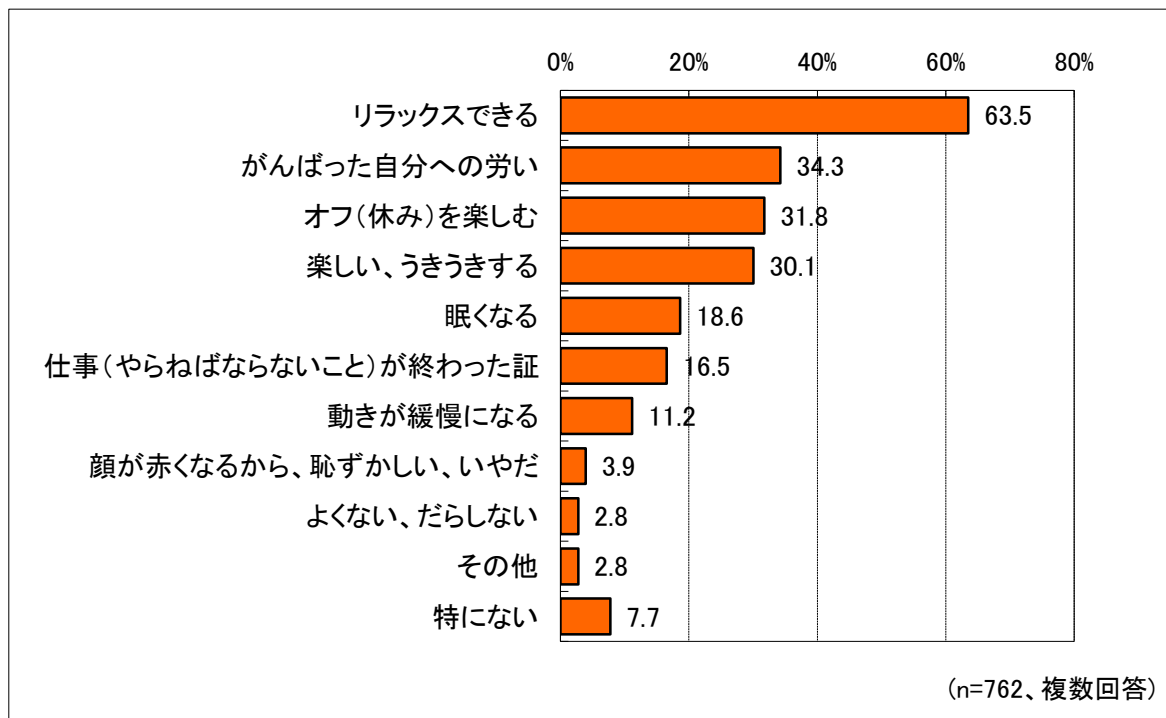
【ダイジェスト】

家で最もよく飲むのはビール類。いっしょに飲むのは1位「配偶者」68.2%、2位「1人で」46.3%
主婦の2人に1人は「家事が一段落したときにちょっと飲みたい」と思う
求められるのは“低アルコール＆「気持ちよくなる程度」の酔い心地のさわやかな味のビール類”

Q 家で最もよく飲むお酒の種類を教えてください



Q あなたは「家でお酒を飲む」ことにどんな印象を持っていますか？

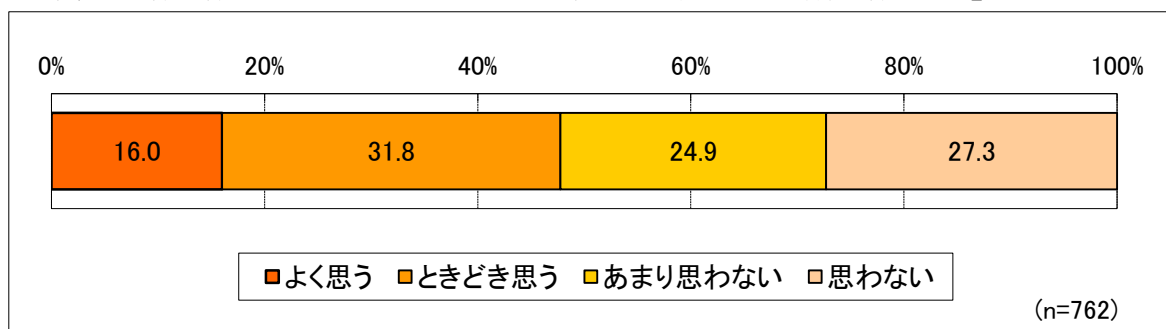


家で最もよく飲むのはビール類。いっしょに飲むのは 1 位「配偶者」68.2%、2 位「1 人で」46.3%

家でもっともよく飲むお酒の種類を一つだけ教えてください、という設問で圧倒的 1 位を占めたのは「ビール類」(発泡酒、新ジャンルなども含め、ビール味のアルコール飲料)。過去にも同様の調査を実施していますが、ここ数年トップの座は変わらず「ビール類」で、今回の調査でもそれは変わりませんでした。やはり、「ビール類」は気軽に飲めるアルコール飲料の王様、ということになります。さらに「誰と飲みますか？」の問いで 1 位は「配偶者」で 68.2%でしたが、「1 人で」が 46.3%で 2 位に入っています。とくに、5 歳以下の子(乳児を除く)を持つ母親層では、過半数を上回る 53.2%が「1 人で」飲むと回答しています。

ちなみに、全体での 3 位は「来客、仲間、友達と」18.8%、4 位は「親、義理の親と」11.5%、5 位に「20 歳以上の息子、娘と」9.3%となっています。「家でお酒を飲むこと」の印象は「リラックスできる」63.5%、「がんばった自分への労い」34.3%、「オフ(休み)を楽しむ」31.8%が TOP3 にあげられます。そして、ここでも 5 歳以下の子(乳児を除く)を持つ母親層では「自分への労い」「楽しい、うきうきする」が同率で 44.7%と、全体よりもかなり数値が高くなっています。これらの結果からは「幼い子どもを持つお母さんたち」のどんな側面が浮かびあがるのでしょうか。

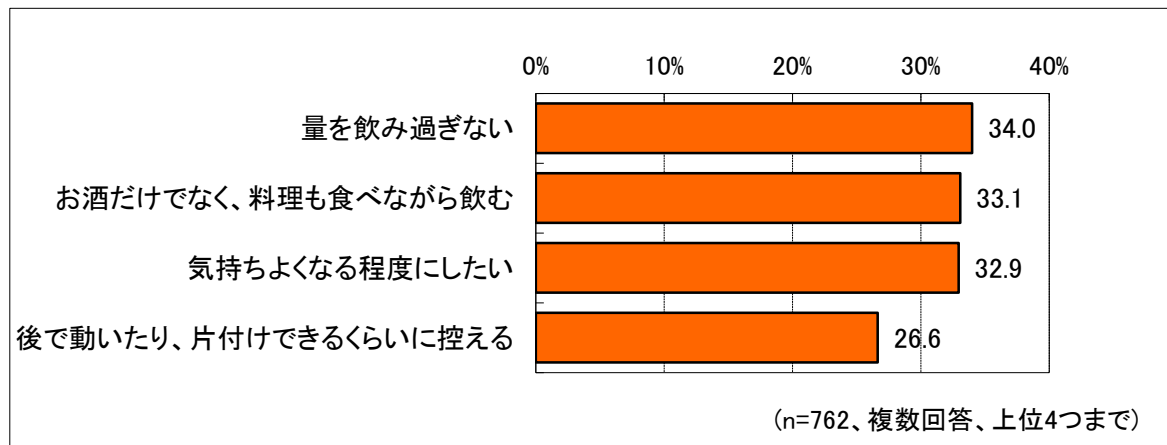
Q 実際に飲む飲まないは別にして「家事が一段落した後にビール類を飲みたい」と思いますか？



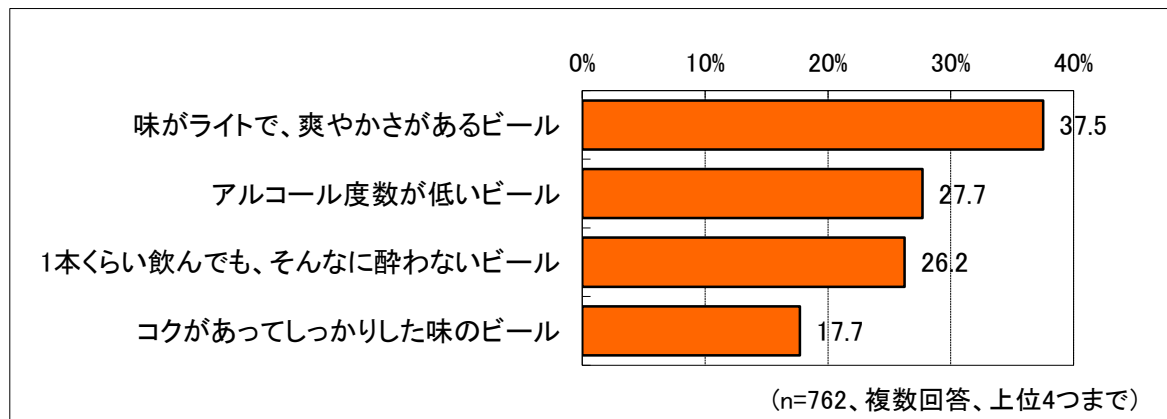
主婦の2人に1人は「家事が一段落したときにちょっと飲みたい」と思う

では、どんなときに1人で飲む状況が生まれるのでしょうか。「実際に飲む飲まないは別にして、“家事が一段落した後にビール類を飲みたい”と思いますか？」という質問には、全体でも47.8%、5歳以下の子（乳児を除く）を持つ母親層においては、なんと62.4%もの主婦が「思う（よく思う＋ときどき思う）」と回答しています。家でお酒を飲むことへの印象が「リラックス」「自分への労い」とすればやはり主婦たちは家事のあいまに一息つくときに、かるくビール類を飲みながらリラックスしたり、「よくやった」と自分をほめたくなるのでしょうか。

Q 「家でお酒を飲む」ときに、あなたが意識していることはありますか？



Q 一段落した後で「飲みたいな」と思ったときに気がねなく飲めるビール類はどんなものですか？



求められるのは“低アルコール＆「気持ちよくなる程度」の酔い心地のさわやかな味のビール類”

「一つの家事をやり終えた後などにかるく飲んで自分を元気づけたい」と思う女性が多いことはわかりましたが、そうはいつてもあまり深く酔わないように心がけているようです。主婦が家でお酒を飲むときに最も意識していることは「量を飲みすぎない」34.0%ということ。以下、「お酒だけでなく、料理も食べながら飲む」33.1%、「気持ちよくなる程度にしたい」32.9%、「後で動いたり、片づけできるくらいに控える」26.6%という結果に。後片づけなどの家事も残っているし、第一深く酔ってしまうと身体にも負担がかかると思っているようです。

「後の家事を考えるとアルコール度数が高いのはしんどい」（40代・専業主婦）、「イライラしたときでもちょこっと飲むことでリフレッシュ。よし！またがんばろう！と思える」（30代・専業主婦）、

といった声が多く寄せられました。家事を楽しくする術は各自さまざまに持っている今の主婦たち。それでもときどき欲しいのがほっと一息のときの元気づけ。そんなときに望まれるのは「味がライトでさわやか」「低アルコール」のビール類のようです。

キリンビール株式会社（東京都・中野区）の「キリン のどごしオールライト」が9月20日（火）にリニューアル発売されました。「低アルコール」というコンセプトをよりはっきりと「3%」と表記、さらに糖質ゼロ、プリン体ゼロで「ほどよく気持ちよくなって、体に負担なく飲めるビール類」を望む女性たちのリフレッシュタイムにフォーカスした商品です。

*糖質ゼロ：栄養表示基準による

プリン体ゼロ：100ml 当たりプリン体 0.5mg 未満のものをプリン体0 と表記

Sponsored by キリンビール株式会社

アンケート概要

●調査対象：オレンジページくらし予報モニター会員・国内在住、20歳以上の女性でお酒が飲めるかた（有効回答数 762人）

●調査方法：インターネット調査 ●調査期間：2016年8月5日～8月10日

●「オレンジページくらし予報」について

オレンジページくらし予報とは、オレンジページ社のモニターのなかでもアクティブな会員1万人の声を集めたリサーチ・コミュニティです。当社のモニターには、〈一般女性よりも「食意識」「生活全般に対する意識」が高い〉という特徴があります。くらし予報では、20代後半から50代の生活者が感じていることを引き出します。食意識を軸に対象者を6つのタイプに分類し、調査、比較検討することも可能です。WEB上でのアンケート調査、キッチンスタジオ「オレンジページサロン」を利用した座談会など、ご相談に応じて展開いたします。

●『オレンジページ』について

失敗なくおいしく作れるレシピ情報が支持され、今年創刊31周年を迎えた生活情報誌。30～40代の主婦を中心に幅広い読者層を誇ります。発行部数=336,755部（2015年印刷証明付発行部数）。

この資料に関するお問い合わせ

株式会社オレンジページ

コトデザイン部 くらし予報担当

kurashi@orangepage.co.jp Tel. 03-3436-8418

<http://www.kurashi.orangepage.jp/>

取材お申し込み

株式会社オレンジページ 広報室 遠藤

press@orangepage.co.jp Tel. 03-3436-8421